

鳥取 気まま旅 後編

鳥取シリーズの8回目、気ままな自由旅のスポットを紹介します。ショッピングで過去の旅日記も参考にどうぞ。http://shopper.chunichi.co.jp

鳥取の魅力の一つは、「にっぽん」と呼ぶにつきぎさしい風情や空気、人情が今なお残っているところ。しかし、そういった良さは、すぐにはなく、「じわり、じわり」と感じられるものかもしれません。

だから鳥取の旅の道中は、目に留まったものがあれば、足を止めてじっくり楽しんでみてください。あなたならではの「気まま旅」は大成功！ そんな出会いが皆さんに訪れますように…。



問い合わせは
鳥取県名古屋本部(中区栄 中日ビル4階)
電話052・262・5411
鳥取県観光政策課 電話0857・26・7237

妖怪はお好きですか？

境港市は、ゲゲゲの鬼太郎の作者・水木しげるの故郷。町並み、バス、電車…、右も左も妖怪でいっぱいです。水木しげるロードでは毎日妖怪がさまよって(?)いますから、一緒に記念撮影をぜひ。

水木しげるロード
境港駅から約800メートルに渡って、さまざまな妖怪のブロンズ像があります。問/境港市観光案内所(電話0859・47・0121)

寄り道おやつ

めぐみの「トリコ豚」



どんぐり飼育の豚肉。脂身がうまい！
／コロッケ150円/
米子市目久美町97・3/
電話0859・38・2107/取り寄せ可

コウボパン小さじいち



店舗は大山の豚めも抜群/おやきマフィン180円/伯耆町金屋谷1713・1/
電話0859・68・6110/取り寄せ可

どんぐりスイーツ



ソフトクリームやせんべいも/どんぐりフォンセット500円/白鳳の里/米子市淀江町福岡1548・1/
電話0859・56・6798

プレゼント

トリコ豚のカレー(レトルト)を3個セットで10人にプレゼント。希望者は、住所、氏名、年齢、電話番号にこの記事の感想を添えて、はがき(〒460・0001 名古屋市中区三の丸1・5・2)かFAX(052・209・9372)で、中日ショッパー「3/26鳥取プレゼント係」まで。4月1日(水)必着。当選者の発表は発送をもって通知します。



「にっぽん」を感じる人形

米子市在住の人形作家・安部朱美さんの作品は、この地域だからこそ磨かれた独特の感性が光る作品ばかり。見ると心が和らぎます。

「母ちゃん読んで」(写真左)は、東光園(米子市皆生温泉3・17・7/電話0859・34・1112)で8月末ごろまで展示

足を伸ばして…

出雲大社

鳥根県出雲市。空港から車で2時間。縁結びの神様として有名。

倉吉白壁土蔵群

倉吉市。空港から車で1時間30分。レトロな町並みが楽しめます。

浦富海岸

岩美町。空港から車で2時間。島々を巡る遊覧船がお勧めです。

地元食材でイタリアン

「この地域ならではのイタリアン」を旅のプランに。新鮮野菜の「バーニャカウダ」(写真手前)はぜひ試してほしい一品です(予約を)。

カレーソ 米子市新開6・6・1/電話0859・33・0881/ランチ1300円〜、ディナーコース2500円〜



大山にいつも見守られ…

中国地方最高峰の大山(だいせん)は、地域の人々にとって特別な存在。登山はもちろん、角度によって多彩な表情が楽しめるのでドライブにも。写真は、福山雅治さんとも深い交友があった写真家・植田正治氏の美術館からの眺めです。



植田正治写真美術館
伯耆町須村353・3/電話0859・39・8000/
午前9時〜午後5時/火曜休館/一般800円、
高校・大学生500円、小中学生300円



みるくの里(伯耆町)にて